

ドローンによる学校図書輸送の実証実験が大成功

仙北市では、市内の小中学校の図書館を横断して検索できる学校図書のネットワークシステムを数年前に導入しており、このシステムと連動したドローン配送システムを構築するため、西明寺小学校と西明寺中学校の2学校間(約1.2km)で自動図書配送実験を行いました。

また、あわせて国立研究開発法人 情報通信研究機構と株式会社プロドローンが共同開発したドローン制御通信の暗号化技術の実証も行い、実運用を見据えた実験となりました。

当日は時折、吹雪になるなど不安定な気象状況でしたが、西明寺小学校から「星の王子さま」など3冊の本を積載したドローンが無事に西明寺中学校に到着。待機していた生徒たちからは大きな歓声と拍手が巻き起こり、実験は大成功となりました。ドローン実証実験を記録した短編映像を、YouTubeにアップしていますので、こちらをご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=Qx0vokkoo8U>



西明寺小学校でドローンに積載した3冊の本は、西明寺中学校にスムーズに到着。たくさんの報道陣が見守る中、実証実験は大成功となりました。

【実験概要】

- 飛行経路 西明寺小学校～西明寺中学校
- 期日 2016年4月11日
- 実施時間 14時～15時
- 実施機関
 - ・国立研究開発法人 情報通信研究機構
 - ・株式会社プロドローン
 - ・仙北市
 - ・仙北市教育委員会

春の火災予防運動で訓練実施



本番さながらを想定

4月3日から9日にかけて「春の火災予防運動」が実施されました。初日には、市内3か所で火災の発生を想定した駆け付け訓練と一斉放水訓練が行われ、訓練に参加した団員たちは、きびきびとした動きで本番さながらの素早い動きを披露しました。これから気温が高くなる時期は、空気が乾燥して火災が非常に発生しやすい気象状況となります。安全第一を心がけ、火気の



角館地区で行われた一斉放水訓練では、団員たちがきびきびとした動きを披露しました。

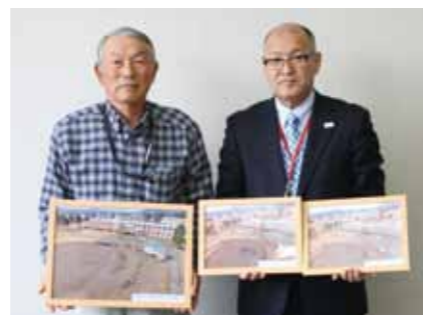
の取り扱いには、十分に注意しましょう。

ドローンの空撮写真を寄贈



「記録」を「記憶」に刻む

4月14日、市内のラジコンクラブで会長を務める田村清一さんからドローンでの空撮写真3枚を寄贈いただきました。田村さんは無線操縦に精通しており、乳頭温泉郷や角館の桜などドローンを活用した空撮で多くの実績を残されています。今回の写真は、4月11日に行われたドローン実証実験の様子を西明寺中学校上空70～80m地点から撮影したもので「今回の実験の



田村清一さん(左)から寄贈いただいた写真は、西明寺中学校に飾られる予定です。記録として子どもたちの記憶に残るとうれしい」と、田村さんは寄贈への思いを語りました。

ソーセージレボリューション



商品開発のヒントを学ぶ

秋田の素材(肉)と母国ポーランドの製法技術を融合したソーセージを販売しているポルミット代表取締役のタベルスキマイケル氏を講師に招いて「秋田から全国へソーセージレボリューション」という講演会を市総合産業研究所主催により、3月28日に花葉館で開催しました。会場に集まった参加者はソーセージの試食を兼ねながら、マイケル氏の商品開発の経



マイケル氏が解説する商品開発の可能性について、会場に集まった参加者は関心を高めていました。

緯や課題、秋田県人の口に合う味付けやこだわりなどの解説に、熱心に耳を傾けていました。

オリジナルフレーム切手を寄贈



春の魅力を全国へPR

秋田県東部郵便局長会(伊藤光憲会長)が、4月15日、オリジナルフレーム切手を仙北市に寄贈しました。寄贈されたのは、刺巻のミズバショウ、西木町のカタクリを題材とした『せんぼく花紀行2016』(52円切手10枚1000円)と、武家屋敷を題材とした『みちのくの小京都「角館」くその参〜』(82円切手10枚1300円)の2種類。どちらも春の魅力満載のフレ



寄贈いただいたオリジナルフレーム切手『せんぼく花紀行2016』(左)と『みちのくの小京都「角館」くその参〜』(右)。どちらのシートも春の魅力がたっくさんつまっています。

ム切手で、仙北市、大仙市、横手市、美郷町の計71郵便局のほか、各花まつり会場でも臨時販売を行っています。

第5回仙北市バスケットボール大会

3月27日、仙北市バスケットボール大会が角館中学校を会場に開催されました。出場10チームが4つのブロックに分かれて予選を行い、各リーグの1位が準決勝に進みました。決勝では、RBCが中川BBCを下し、見事優勝を飾りました。

【試合結果】

- 優勝 RBC
- 準優勝 中川BBC
- 3位 Slashers、パンパース



各チームが優勝を目指し、白熱したゲームを繰り広げました。

全国土地改良功労者等表彰

西木土地改良区が銀章を受章

3月25日、東京都で開催された「第57回全国土地改良功労者等表彰」で西木土地改良区(伊藤長三理事長)が銀章を受章しました。



銀章を受章した西木土地改良区の佐藤久一副理事長、伊藤長三理事長、元村祐浩事務長(左から順に)

西木土地改良区は、平成11年3月に全国土地改良事業団体連合会で「銅章」、平成19年3月に秋田県土地改良事業団体連合会で「銀章」を受章するなど、これまで多数の功績を残しています。今回の受章は、秋田県の推薦によるもので、治山、河川、農業用施設、頭首工等の災害対策の要望活動や導入について高く評価されたものです。伊藤理事長は「昔から地域を守る活動や河川の災害対策を重点的に要望してきた。皆さんの協力により受章することができて感謝している」と話しました。

チャレンジデー

2016

No.2

当日のイベント情報

5月25日(水) 0:00 - 21:00



仙北市民交流

グラウンドゴルフ大会

5月25日(水) ※小雨決行

受付 8:15 ~ 8:45

開会式 9:00 ~ 9:30

プレー開始 9:35 ~

閉会式 15:30 ~ (予定)

会場

生保内公園野球場・サブグラウンド
(田沢湖生保内字武蔵野地内)

- 参加資格・定員 仙北市民であること。定員なし。
- 表彰 1位～3位(表彰状・賞品)、4位～6位(賞品)、ラッキー賞
- その他
 - ①昼食は各自持参してください。
 - ②クラブ・ボール・マーカー等は各自持参してください。
 - ③プレー中の事故については、応急処置のみ主催者側で対応しますが、基本的には自己責任でお願いします。

- 申込期限 平成28年5月16日(月) 必着
- 申込先 仙北市民交流事務局
信田幸雄 (田沢湖卒田字清水合32)
電話・FAX 共通 44-2672
携帯 090-2798-6084
※申し込みされる方は、名前、地区、性別を必ずお知らせください。
※FAXを利用する方は、任意の様式でお申し込みください。

チャレンジデー当日は、様々なイベントが開催されていますので、お気軽にご参加ください！

イベント名	主催・協力	時間	場所	備考	
歴史を感じてウォーク(ガイド付き)	かくのだて歴史案内人組合	① 10:00 ~ 11:30 ② 14:00 ~ 15:30	角館榊細工伝承館前	参加自由、参加料無料。参加希望の方は時間までに集合してください。	
ラジオ体操&ウォーキング	角館町歩こう会 仙北市民交流推進委員協議会	6:00 ~ 6:50	落合球場駐車場		
ウォーキング	田沢湖歩こう会	6:00 ~ 7:00	田沢湖総合開発センター前		
スロートレーニング(中高年の方向け)	NPO 法人きたうらアクアスポーツクラブ	① 10:00 ~ 12:00 ② 13:30 ~ 15:30	クリオン体育館 (西木温泉クリオン隣)		
ローラースケート、一輪車他		18:00 ~ 20:00			
卓球		19:00 ~ 21:30	旧上桧木内小学校体育館		
ソフトバレーボール	桧木内てくてく倶楽部	20:00 ~ 21:30	西木総合健康増進センター (吉田体育館)		
ウォーキング		19:00 ~ 20:00	紙風船館前		
卓球	たざわこスポーツクラブ	19:00 ~ 21:00	生保内小学校体育館		
仙北市民合同武術太極拳交流会	太極拳かくのだて太極拳田沢湖・西木	10:00 ~ 12:00	角館武道館		
みんなでラジオ体操	田沢湖公民館 西木公民館	9:00 ~ 21:00	田沢湖総合開発センター 西木公民館		参加自由、参加料無料。時間内に随時行っています。
	角館公民館	13:00 ~ 21:00	角館武道館		

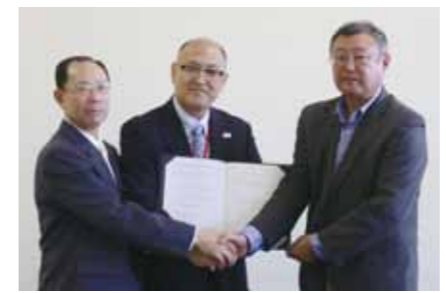
公害防止協定を3者で締結



協定遵守で事業を推進

仙北市では、堆肥の農地還元による循環型農業の推進を図るため、堆肥処理施設の建設計画を進めており、西木町小山田字高野地内に建設することで、関係する高野集落、外谷地集落から同意をいただきました。

4月14日、事業実施にあたり、集落の方々が心配される畜産公害の防止を図るため、それぞれの集落代表と事業主体の仙北市の3者で、公害防止協定を締結



公害防止協定を締結した外谷地集落代表の田口賢哉さん、門脇市長、高野集落代表の門脇晃幸さん(左から順に)

しました。今後、この協定を遵守しながら、近隣に迷惑とならないよう事業を進めていきます。

内藤忠行写真展 - さくら -



多彩な桜の美を表現

4月18日から平福記念美術館では、日本を代表する写真家・内藤忠行氏の写真作品を展示しています。角館の桜を題材にした作品やこの写真展のために制作された新作などが多数並んでいます。開催初日には、多くの来場者が集まり、オープニングセレモニーが行われ、引き続き、内藤氏による作品の解説や質問に答えるギャラリートークも行われました。5月31日まで開催



していますので、ぜひこの機会にご来場ください。

ギャラリートークでは、内藤忠行氏が多彩な表情を見せる桜の展示作品について詳しく解説しました。

大曲支援学校せんぼく校入学式



新校舎で新しい1ページ

4月8日、大曲支援学校せんぼく校(旧大曲養護学校せんぼく分教室)で入学式が行われました。新入生は小学部1人、中学部4人、高等部10人の合計15人。在校生17人とあわせ、全校児童生徒32人が新しい学校生活をスタートしました。

式辞では、中野洋一校長が「新しい校舎で仲間と切磋琢磨し、充実した学校生活を送ってください」とあいさつしました。



4月28日の開校式では、児童生徒の発表や開校記念講演などが行われる予定です。

新校舎はふんだんに木材が使用されていて、とっても気持ちの良い学習環境です。

電気自動車を3年間無償貸与



幅広い場面での活躍に期待

仙北市は日産自動車株式会社から実施する「EVをもっと身近に！プロジェクト」で、電気自動車1台を3年間無償貸与されることになり、4月14日、市役所田沢湖庁舎で貸与式が行われました。

貸与された電気自動車は運行はもちろんなこと、山間部でのイベントや災害時の電源確保など、幅広い場面での活躍が期待されます。



日産サテリオ秋田の山田幸代表取締役社長(右)から電気自動車(e-NV200)が貸与されました。

今後、仙北市では活用状況を順次情報発信していく予定です。